そばで麻薬撲滅を

長年少数民族が暮らすシャン州ではアヘンの原料となるケシが栽培されてきました。しかし日本の支援事業により、今ではそば畑に変わりつつあります。この事業を継続していきたい、その思いに賛同してくださったのが、東京練馬区、パティスリーカシュカシュのオーナーパティシエでいらっしゃる、江藤潤さんです。

彼は自らミャンマーを訪れ、マンダレーのレストランオーナー、シュエセインナンさんに直接、そば粉を使ったクッキーの技術指導を行いました。そして生まれたのがSOBACOOKIEです。

この美味しいクッキーをお買い上げいただくことは、ミャンマーの農家の方たちが蕎麦栽培を続けていくことに繋がります。

添加物を使わず、素朴な味に仕上げました。
そばの香りと自然な甘さをお楽しみください。

＊原材料に、そば粉、小麦粉を使用しています。